

「もったいない市」出展者募集要項

1 趣 旨

食品製造過程において発生する食品の端材や型くずれ品などの規格外品を販売し、その売上をフードバンク団体に寄付する仕組みを構築し、食品ロス削減の推進を図るため、「もったいない市」を開催します。

- 2 主 催 公益社団法人いしかわ環境パートナーシップ県民会議
共 催 石川県

- 3 会 場 金沢港クルーズターミナル（金沢市無量寺町リ－65）

- 4 日 時 令和3年8月21日（土）9：30～16：30
1日限り、搬入は前日午後

5 出展者募集対象

規格外品（※）等を通常価格より廉価で販売し、その売上金をフードバンク団体に寄付することで、食品ロスの削減に取り組み、廃棄物の削減と地球温暖化の防止に寄与する取り組みを行う事業者・団体等を募集します。

※形がくずれた食品や商品にする際の切れ端など、品質に問題はないが正規の商品としては販売できないものや、パッケージの不備や賞味期限はあるものの、業界の三分の一ルール等により、販売店から戻された商品など。

- 6 出展募集締め切り 令和3年6月30日（水）

- 7 出展者説明会 開催日時 令和3年7月23日（金）13：30～15：00
開催場所 公益社団法人いしかわ環境パートナーシップ県民会議内
※欠席の方には資料を送付します。

8 出展にあたっての要領

- ① 出展料は無料です。
- ② 展示ブースの標準区画は間口2m×奥行2mとなり、背面にはパーティションがありますが、側面の仕切りのパーティションはありません。1出展者につき、机1台、椅子1脚までを主催者側で準備します。
(これ以上必要な場合は、必ず別紙申込書にその旨記入してください。大幅に超える場合は協議させていただきます。)
- ③ 電源が必要な場合は事前に申し出てください。(申請書に記載してください。)
- ④ その他、必要な準備品等は、出展者で用意をお願いします。

- ⑤ 関係法令の遵守をお願いします。
- ⑥ 出展中は出展者に常駐していただく必要があります。
- ⑦ 商品のお渡しには、紙袋などをご使用ください。
- ⑧ 宗教活動、政治活動はできません。
- ⑨ 当フェアの趣旨にそぐわない出展応募や出展応募が多数になった時は、ご遠慮いただくことがあります。
- ⑩ それぞれのブースで発生したごみは、出展者にお持ち帰りいただきます。
- ⑪ 「もったいない市」は食品ロスを削減し、廃棄物を少なくする取り組みであることから、環境フェア終了後、一週間以内に、販売した商品の名称（または種類）、個数、一個当たりの重量、売上金額を公益社団法人いしかわ環境パートナーシップ県民会議まで報告をお願いします。

9 食品の取り扱い

- ① 食品の安全確保には細心の注意を払ってください。万一、取り扱い食品で事故が発生した場合、事務局では一切責任を負いません。
- ② 廃棄物については、適正に処理してください。
- ③ 感染症拡大防止の観点から、会場内での飲食はお控えいただいているため、調理加工済食品は、露出販売を禁止します。
- ④ 食品の適正な表示を行ってください。（加工済み食品の製造元、賞味期限を必ず表示すること）
- ⑤ 食品保存基準を遵守してください。

10 新型コロナウイルス感染症対策

別紙のいしかわ環境フェア感染症対策ガイドラインに沿って開催します。
今後の新型コロナウイルスの感染状況により、やむを得ず中止になる場合があります。

11 応募方法

別紙の「もったいない市」の出展申込書に必要事項を記入の上、下記の宛先まで郵送、またはFAXにて申し込みをしてください。

12 申し込み・問い合わせ

公益社団法人いしかわ環境パートナーシップ県民会議

事務局担当：京正

〒920-8203 石川県金沢市鞍月2丁目1番地（いしかわエコハウス内）

TEL：076-266-0881 FAX：076-266-0882

いしかわ環境フェア感染症対策ガイドライン

出展者対応

【設営時】

- 設営作業に関わる者(出展者・業者)は、専用フォーム(QRコード)にて事前に氏名等を登録する。
- 入退場口は1か所のみとし、除菌スプレーでの手指消毒の後、検温の上、入館する。
- 検温後、「検温済シール」を貼り付けたフェイスシールドと、マスクを着用し作業を行う。
- 設営中は会場の換気に心がける。(事務局にて)

【会場設営】

- 出展ブースは隣接するブースとの間隔を設け通気性を確保する。
- 各コーナーの島と島との間の通路は4m以上を確保する。
- 客席やステージ上の椅子は間隔(1m)を空けて配置する。
- ステージ上の司会台にアクリル板を設置する。

出展者基本対策



【フェア当日】

- 出展者は、専用フォーム(QRコード)にて事前に氏名等を登録する。
- 入退場口は1か所のみとし、除菌スプレーでの手指消毒の後、検温の上、入館する。
- 検温後、「検温済シール」を貼り付けたフェイスシールドと、マスクを着用する。
⇒屋外ブースはマスクのみ着用
- 体調が思わしくない場合は入館しない。
- 昼食・休憩はスタッフルーム及び2F展望デッキにて交代で行う。
- 洗浄スプレーを出展者が準備し、ブース内を随時洗浄する。
- 対面で接客する場合はアクリル板を設置する。

予約フォーム



来場者及び会場内対応

【来場者対応】

- 入口にて来場者数チェックを行い、混みあった場合は入場制限を行う。
- 来場者は会場への入場口で除菌スプレーでの手指消毒の後、検温の上、入館する。
- 事前に予約を受け付ける専用フォーム(QRコード)を告知チラシ・新聞広告等に掲載する。
 - ①専用フォームで申し込み、返信されたメールをスマホで表示し、チェック後に入場。
 - ②事前予約していない来場者は、住所・氏名・連絡先を受付表に記入後、入場。※上記①②をスムーズに行うための動線をベルトパーテーションでつくる。
- 入場口や館内いたるところに、感染症対策を促すPOPを掲示する。
- 予備のマスクを準備し、万が一忘れた方に提供する。
- 看護室を設け看護師1名を配する。
- 展示会場内での飲食は禁止とする。

【会場内対応】

- 館内の要所要所に洗浄液を設置する。
- トイレなど接触が多い箇所は、随時スタッフが清掃・洗浄する。
- ステージ前の椅子は、随時スタッフが洗浄スプレーを用い雑巾がけする。
- 開催中は会場の換気に心がける。